

平成20年度のブナの開花状況と結実予測について

東北森林管理局では、毎年度、管内（福島県を除く東北五県）の145箇所でブナの開花及び結実の状況を定点観測しています。

初夏のブナの開花状況は秋の結実と密接な関係にあることが知られており、これまでの調査結果も高い相関を示しています。このことから、開花状況から結実の豊凶を推測することができます。

本日、平成20年度の開花状況調査の結果がまとまりましたので、その結果をお知らせします。これによると、今秋のブナの結実は「青森県、岩手県及び山形県は並作」「宮城県は豊作」「秋田県は凶作」と見込まれます。

なお、この情報は地方公共団体等に提供していくことにしています。

【初夏のブナの開花状況とブナの結実予測】

開花状況及び推測されるブナの結実：下記のとおり

記

県名	開花状況					豊凶指数	結実予測
	多	中	少	非開花	計		
青森県	9	10	15	4	38	2.4	並作
岩手県	4	6	12	2	24	2.1	並作
宮城県	3	2	1	0	6	3.7	豊作
秋田県	3	9	29	14	55	1.3	凶作
山形県	4	8	10	0	22	2.5	並作
計					145		

東北森林管理局計画部指導普及課  
企画官 吉田 等  
企画係長 畠山 達  
Tel. 018-836-2023

(参考)

## 平成20年度のブナの開花状況とブナの結実予測について

1 調査及び判定は、(独)森林総合研究所の専門家の指導を受けながら、以下により行っています。

【調査方法】 毎年度、145箇所(定点)において、開花状況(初夏)及び結実状況(秋)を調査します。

### 【ブナの開花状況の調査と結実予測】

- 初夏に、開花状況を目視調査します。以下の区分で行います。
  - 多 ほとんどの木に開花が見られる : 結実は「豊作」と予測
  - 中 約半数の木に開花が見られる : 結実は「並作」と予測
  - 少 僅かな木にのみ一部に開花が見られる : 結実は「凶作」と予測
  - 非開花 全く開花が見られない : 結実は「皆無」と予測
- 結実について、各調査地点の開花状況を「豊作→5、並作→3、凶作→1、皆無→0」として集計し、加重平均値により豊凶を推測する。
  - 3.5以上 豊作
  - 2以上3.5未満 並作
  - 1以上2未満 凶作
  - 1未満 皆無

### 【ブナの結実状況の調査と判定】

- 秋に、結実状況を目視調査します。開花状況の調査と同様の手法で豊凶を判定しています。

2 最近3カ年の開花状況の調査・結実予測及び結実状況の調査と判定は、次のように高い相関が得られています。特に17年度は全般に豊作でした。

県名	17年度		18年度		19年度	
	開花時	結実時	開花時	結実時	開花時	結実時
青森県	豊作(3.8)	並作(3.4)	皆無(0.5)	皆無(0.2)	凶作(1.7)	凶作(0.8)
岩手県	豊作(4.0)	豊作(4.3)	皆無(0.4)	皆無(0.2)	凶作(1.5)	凶作(1.5)
宮城県	豊作(4.7)	豊作(4.3)	凶作(1.0)	皆無(0.2)	凶作(1.5)	凶作(1.3)
秋田県	豊作(4.3)	豊作(3.9)	皆無(0.5)	皆無(0.2)	凶作(1.8)	凶作(1.6)
山形県	豊作(4.9)	豊作(4.9)	皆無(0.9)	皆無(0.0)	並作(3.0)	凶作(1.3)